



# 富士見市議会議員 関野かねたろうの 臨時議会報告



ごあいさつ

平成21年夏号 No.36

今までも、そしてこれからも・・・市民の皆様と同じ目線で、そして何よりも感謝の心で  
“心ふれあう安心のまちづくり”の実現を目指します！

水谷東小学校や水谷中学校の周囲に広がる水田は、秋の実りに向かって日一日と稲が成長しています。皆様におかれましてはますますご隆昌のことと拝察申し上げます。

さる3月に行われた市議会議員選挙で、関野かねたろうも皆様の暖かいご支援とご協力によりまして再選を果たすことができ、3期目のスタートをすることができました。感謝を申し上げるとともに、これからも安心して住み続けることのできる社会を創造することを目指し、スローガンである「心ふれあう安心のまちづくり」実現にむけ更なる努力を重ねて参りますので、変わらぬご指導ご支援をお願い申し上げます。

4・5・6月議会報告

同一会派から正副議長独占という声に議会改革という成果を持って応えます！

改選後の会派構成は、引き続き関野兼太郎、吉野欽三、星野光弘の3議員で21・未来クラブを継続することが確認され、そこに新たに新人の尾崎孝好、吉田和江両議員が加わりました。さらにその後ニュー・コアを構成していた、深井平次、鈴木光男各議員も合流し、7人の最大会派となりました。4月3日全員協議会が開催され、改めて会派構成が確認されました。その結果、私たちの「21・未来クラブ」が7名、「公明党」が4名、「共産党」が3名、「民主党」が2名、「草の根」が2名、「市民の絆」が1名、新設された「ニュー・フジミ」が2名という会派構成になりました。

4月9日の臨時議会では、正副議長人事、各委員会の正副委員長人事を中心に審議が行われました。その結果、同一会派から正副委員長を独占するという前例の少ない結果には、他会派から「数の横暴では？」という声も少なからずありましたが、今後1年間かけて、私も以前から提案している、「議員倫理条例」や「議会基本条例」などの制定による議会改革への足がかりを作り、「議会」と「市民」の距離を縮め、市民の皆さんの議会への関心を高め、理解度を高めるという成果を持って応えていただくべきであると考えます。私はその議会改革への取り組みに責任を持って取り組んでまいります。

5月臨時議会で議員の夏季手当も職員同様に減額議案を提案可決しました！

5月29日に開催された臨時議会では、主に人事院勧告に基づく職員の夏季手当で減額にかかわる議案が審議されました。勧告通り0.2ヶ月の減額が決まりました。

私たち議員も同様にすべきと、21・未来クラブ代表による議員提案として議案を提出しました。私をはじめ多くの議員が署名人になり、採決では共産党の議員が退席する中、挙手全員で可決しました。

### 6月議会で北朝鮮の核実験に抗議する意見書を議員提案しました！

6月議会は2日から17日までの16日間の会期で行われました。議案10件と報告4件を審議しました。その中の議案第42号ではふじみ野駅を挟んだ東西を勝瀬〇〇番地から、ふじみ野東〇丁目、ふじみ野西〇丁目と住居表示を変更するものでしたが、隣のふじみ野市との混乱を危惧する声がありましたが、そもそもふじみ野市誕生前からふじみ野の名は使われていたこともあり原案通り可決されました。議案第47号の一般会計補正予算では、国の緊急雇用創出事業関係で7つの事業が実施され、48人の雇用創出が見込まれることとなりました。

子ども医療費無料制度を中学校卒業まで拡大することを求める陳情について、すでに市長マニフェストにあるものを陳情するという違和感はありましたが、私は会派を代表して、財政負担を考えながら計画的に進めること、小児救急医療の充実、保護者の子育てへの責任、地域のかかわりのあり方などを求め賛成の討論をしました。

議員提案として、北朝鮮の核実験に強く抗議する意見書を共産党を除く全議員の署名をいただき21・未来クラブ副代表を提案者として提出し、議員全員の賛同を得ました。

### 市政一般質問の概要

改選後も変わることなく全ての議会で市政一般質問を行ってまいります。一般質問は皆様の要望や自らの考えを自由に自らの視点で発言できる貴重な場です。これからも必ず行ってまいりますので、皆様のご意見を賜れば幸いです。よろしくお願いたします。

#### 1. 初めて実施した市民向け「21年度予算説明会」について

(1) 参加者や意見の集約など具体的な成果は

**問**：市内6箇所で行った21年度地域予算説明の意義はや目的は達成できたのか。また、市長の発言を多くとの声も聞いているが。

**答**：情報の共有を図り、市民と市が信頼関係の基にまちづくりを進めることをねらいとして開催した。市政運営や予算、主要事業などに理解をいただき、忌憚ない意見を聞くことができた。初めての試みとして、協働のまちづくりに向けた一歩として情報提供に多くの時間を割いた。

(2) 今後の実施に向けての総括は

**問**：次回に向けた修正点は

**答**：地域の特性や課題などを中心に、意見交換の時間を多く取れるように工夫し、市民の声が市政運営に反映できるように取り組んでいく。

#### 2. 第5次基本構想について

(1) 市民参加など取り組みへの基本姿勢は

**問**：基本構想成立までの技術的過程について。自治基本条例との関連やパブリックコメント等市民意志を反映した、市民協働のまちづくりとして策定すべきである。具体的手順について伺う。

**答**：12人で構成される基本構想審議会の外に、公募を含めた総勢40人の基本構想策定ふじみ市民会議を設置し、市民と共に検討する。市民会議内に各種分科会を設置し、庁内の策定委員会と連携して作業を進める。一方、市民意識調査の実施をはじめ、地域別・分野別の説明会、懇談会、出前講座、パブリックコメントなどを実施し、ホームページや広報などで策定過程などを随時公表し、市民意見の反映に努める。

### (2) 基本構想における教育の位置づけは

**問**：地域や国が発展する、地域のみならず世界に向かってグローバルに貢献する、これらの基礎の一つになるのは教育であり、国を支えるのは教育である。一方で9年間の義務教育を現実的に実践していく現場を支えるのは地方自治体であり、「教育の地方分権」について一層議論を深めていかなければならない。その視点から、基本構想策定にあたり、10年間を通じて目指すべき教育の姿を明確化していく必要があるのではないか？見解を。

**答**：教育の果たす役割は大変大きなものである。しかし、子どもたちの教育をめぐっては、基本的生活習慣の乱れ、学ぶ意欲や学力・体力の低下、社会性や規範意識の欠如など解決すべき多くの課題が山積している。基本構想策定に当たっては、「確かな学力、豊かな心、健やかな体」のバランスの取れた教育を目指し、学校・家庭・地域の連携・協力を強化し、市全体の教育力向上に努めていく。

## 3. 健康的で持続可能なライフスタイルを

### (1) 命を大切にすまちづくりへの取り組みを

**問**：心と体の健康、両面のバランスを生涯にわたって健康的に維持することが大切である。これらを踏まえるなかで、重たい課題であるが重要な課題として交通死亡事故の数倍といわれる自殺防止への市の取り組みの現状は。

**答**：富士見市では、障害者支援計画の中に自殺予防対策の推進を位置づけている。所沢保健所や三芳町と共同で、うつ病の適切な治療や療養、病気についての幅広い市民への啓発といった内容の講座を開催した。今後は総合的な支援体制の整備に向けて、庁内関係各課と情報交換を実施する。

### (2) 特に高齢者世帯など、地上デジタル放送開始対応困難者への取り組みは

**問**：平成23年（2011年）7月にデジタル放送に移行する。国や県から移行への情報提供とそれに基づく市民への周知方法や相談体制作りなど市の体制作りは？とりわけ高齢者世帯への取り組みは？

**答**：受信者支援センター、通称「デジサポ埼玉」が行う町会単位の説明会に協力する。高齢者世帯には、地域包括支援センターを通じた講座や民生委員、ケアマネージャーを通じ情報提供をしていく。

## 皆さんの願いが実現しました

消えかかっていた歩道のペイントがきれいになりました。  
さあ次ぎは信号の設置を目指します！



初めて立候補して以来のスローガンである「心ふれあい安心のまちづくり」の実現を様々な視点から目指してまいります。その一つに子どもたちの安全な登下校道路の確保、市民の皆様にとって安全な交通網の実現があります。

私はこの交差点の信号設置により朝夕の住宅への車両の流入を減少することができ、安全な交通体系が進展するとして市長に強く要望し、**信号機設置優先順位**の上位に位置づけていただいています。今後の進展をしっかりと検証してまいります。

- ・富士見市議会議員としての所属  
会派:21・未来クラブ  
常任委員会:文教福祉常任委員会  
議会運営委員会副委員長  
一部事務組合:志木地区衛生組合議会  
富士見市都市計画新審議委員

- ・その他  
富士見市商工会理事  
水谷東地区社会福祉協議会顧問  
水谷東1丁目町会顧問  
柳瀬川いかだラリー実行委員会委員他

★発行責任者:富士見市市議会議員 関野かねたろう  
富士見市水谷東 1-2-10 Tel049-255-0506 Fax049-255-0549